

令和5年度

「がんばる生徒さわやかリポート推進事業」

第2回

北海道富良野高等学校、北海道富川高等学校の皆さん

【令和5年（2023年）9月14日（木）】

富良野高校、富川高校、北海道立総合研究機構、元日高町職員の白石さんが、第25回日本水大賞において厚生労働大臣賞を受賞し、受賞の喜びや研究の成果、研究過程で苦労したことなどを倉本教育長に報告しました。

富良野高校の内山さんと富川高校の柏木さんが代表して、今回の研究である「地域の水は自分たちで守る 地域ぐるみの水道維持管理支援」の取組内容について説明しました。最後に、今後の抱負として「自分たちの生活を支えるインフラの重要性を改めて認識したので、今後も地域の水を守る活動を続けていきたい。そして、こうした活動を北海道や日本の各地域、世界に広めていきたい。」と決意を語っていただきました。

倉本教育長からは、今回の受賞は多くの苦労や失敗などを経験しながら、原因を分析し、工夫や努力を重ねてきた成果であるとともに、多くの人の支えもあったと思うので、そうした方々への感謝の気持ちも忘れずに、これからも次の目標に向かって頑張ってもらいたいと激励の言葉が贈られました。



富川高校の皆さん



富良野高校の皆さん



倉本教育長と参加者の皆さん